

受入機関 (株)生涯活躍のまち かみしほろ（まちづくり会社）

受入地域・受入機関の概要

十勝地方の北部に位置する人口 約4,800人、牛約40,000頭を有する自然豊かな上士幌町は、**SDGs未来都市**や**脱炭素先行地域**に選定されるなど未来へつなぐ持続可能なまちづくりを進めています。近年は都市部からの移住者が増え新しいことに挑戦できるまちでもあります。2021年5月にグローバルプログラムの前身である**特別派遣前訓練**が初実施されました。「**(株)生涯活躍のまち かみしほろ**」では運営施設「ハレタかみしほろ」を活用した町民のなりわいチャレンジイベントや町民の困りごとを町民が解決する人材センターの運営などを通し、町民が生き活きと暮らせるまちづくりを目指しています。



想定される実習内容

- ① まちの産業、観光資源、まちづくり事業に関わる「ヒト・モノ・コト」に触れ、課題や資源（魅力）を発見します。
- ② 自分にあったまちづくりプランを選択して約1ヶ月間実践します。
選べる2プラン（新規まちづくりプラン・継続まちづくりプラン）
- ③ 上士幌町での一連の取り組みを通じて、実習生が感じた上士幌町の課題や可能性を町民に発表します。
特別編：併せて、実習生が派遣国について、幼・小・中・高校生向けの授業を企画、実施します。

【昨年度までの活動事例】

- 町民21名分の人生史展示「町民マイストーリー展」 = 文化継承
 - 交通ターミナル待合スペースでの写真展「心が動いた風景」 = 施設の利用促進
 - オンライン海外体験「高齢者×高校生×テクノロジー」 = デジタル支援、国際交流
 - 外国人在住者へ日本文化を伝える「えんがわCafé」 = 国際交流
 - 町の食材を使用した1日限定イベント「丸ちゃん食堂」 = 町民交流
- * 実習生の活動報告[2023年](#) [2024年](#)、ラジオ番組（spotify）2023年[①②](#) [2024年](#)にもアクセス下さい

【その他】

- 住居はシェアハウスにて実習生の共同生活です。移動手段については徒歩、自転車、受入先の送迎で実施します。



担当者からの一言

あなたにしかできない「コト」が、この町にあります。
一緒に探しましょう。
世界への一步を上士幌町から！



受入機関 （一社）十勝プラス

受入地域・受入機関の概要 芽室町は人口約1万8千人、食糧自給率が2000%を超え、メムロピーナッツやコーン炒飯等特産物を生かした新たなブランド化を進めています。チャレンジや夢を応援する風土があり、2021年に町民と役場職員の有志により将来の芽室町の姿「ビジョンマップ」を作成し、移住者と町民が参画した官民共創の動きが近年急速に高まっています。近年、外国人も訪れるゲストハウスやカフェが次々にオープンし、JICAのコロンビア研修やパキスタン研修を受入。（一社）十勝プラスは農業と食を切り口にした観光や人材育成等、町内団体と連携して幅広く地域活性化事業に取り組んでおり、海外現場での実践を見据えて地域課題の解決経験を積む体制を整えています。



コロンビア研修受入時の様子

想定される実習内容

前半

まちの魅力
課題発見

芽室町の以下の関係機関での日常業務体験や町民との対話交流から、各立場での官民協働のまちづくりの課題感を把握します。

- ・芽室町魅力創造課：官民連携の窓口として町民と役場関係部署等とつなげ、まちづくりを横断的に調整
- ・芽室町教育委員会：芽室ジモト大学事業として地域探究プログラムや中高生の主体的活動をサポート
- ・めむろ町民活動支援センター：町民と行政・企業の間支援組織としてまちづくりを推進
- ・めむろプランニング：食や音楽、文化を発信する地域活性化マルシェイベントの企画
- ・（一社）十勝プラス：地域の魅力を生かしたツアー造成・観光まちづくり



後半

チャレンジ
プロジェクト
実践

- 前半の活動テーマから選択し、関係団体や町民と協働して解決に向けた活動を実施します。（以下、活動例）
- ① 観光まちづくり：農村資源を活用した旅行ツアープログラムの造成、運営や受入サポート、宿泊施設の運営サポート、観光まちづくり推進の上での実務・訪日旅行客向け情報発信
 - ② 地域人材育成：中高生向けの地域探究プログラムの企画・開催、伴走支援、町内中高「総合的な探究の時間」の授業補助
 - ③ 住民主体の活動支援：町民活動支援センターにて、活動団体での体験・交流、情報発信、多世代交流イベントのプログラム企画や実施
 - ④ 地域のファンづくり：町内外のさまざまな人が集う場やイベントの創出、町の魅力や海外文化にふれるきっかけ作りや発信



担当者からの

担当者から

年代や職業関係なく仲が良く温かい町です。一緒に地域を盛り上げられるのを楽しみにしています!!



昨年度の実習生の活動例は[こちら](#)

住居については町中心部のシェアハウスにて実習生の共同生活を予定。移動手段については自転車や公共交通機関。

チャレンジ
メムロ

動画の再生は
コチラ



受入機関 遠野市に所在する団体

受入地域・受入機関の概要

遠野市は岩手県の中山間地にあり人口は24,000人、柳田國男の「遠野物語」で知られる民話のふるさと。歴史・文化・風土・自然が息づき、近年ではホップの栽培面積日本一という強みを活かし「ホップ収穫祭」や「ビアツーリズム」といったビール関連で盛り上がりを見せています。遠野市では4か所の受入機関が**教育旅行の受入、農作業体験、多文化共生事業、国際交流事業、まちのPR活動**などを実施している他、郷土芸能にも触れる機会があります。



想定される実習内容 ※これまでの実習で行われた内容は以下となります。みなさんの関心事や専門性等を考慮し決定されます。



郷土芸能（遠野まつり）



農業と観光を軸に地域を盛り上げ、産業を創出し、まちづくりを推進する「地域づくり」に挑戦！

- ◆ 農産物加工場やビール関連分野での商品の製造・販売促進や**イベント・農業体験等**を通じ、**地域の活性化**に取り組む活動
- ◆ 教育旅行や国内外の**旅行客のグリーン・ツーリズム関連の受入サポート**及び、町場の暮らしぶり等を体験する「まちぶら」、農山村の暮らしぶりや収穫等を体験する「さとぶら」、農家の暮らしぶりを体感する「**農家民泊**」等の**サポートや活性化に対する提案活動**。
- ◆ 生涯学習、国際交流及び芸術文化の進行を通じて、**生きがいのある暮らし**を応援する活動。
- ◆ 地域の**小・中・高等学校での講座や児童館等の地域活動への参加**

担当者からの一言♪：

農業と観光を軸に地域を盛り上げ、産業を創出し、まちづくりを推進する「永遠の日本のふるさと」遠野市で活動してみませんか！？

※宿舎は基本的に共同生活です。移動手段は自転車や公共交通機関を利用。

民話のふるさと・日本のふるさとと称される遠野はしし踊りや神楽といった郷土芸能が盛んな地域です。

受入機関 陸前高田市に所在する団体

受入地域・受入機関の概要

陸前高田市は三陸海岸の玄関口に位置し人口は約1万7千人、『ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり』を実践しています。陸前高田市では、地域資源を活用したまちづくりやPR活動、多文化共生、防災教育、一次産業体験、などを実施しています。東日本大震災から飛躍的に復興まちづくりを実現してきた陸前高田市。3.11の震災後の様子や防災や復興への取り組みに関心がある方にもおすすめです。



想定される実習内容

人口が減るからこそ豊かになる「ひとづくり」「まちづくり」への取り組みを通じて、「コミュニティに入り込む力」と「リソースが限られた状況下での創造力」が養えます。



自然や食材豊かなまち（高田松原）

担当者からの一言：

東日本大震災でゼロからスタートした陸前高田市で、活気のある活動先が皆様をお待ちしています。老若男女、外国人、様々な方々と交流しながらこのまちの活性化に挑戦しに来てください。

※これまでの実習で行われた内容は以下となります。みなさんの関心事や専門性等を考慮し決定されます。

- ◆ 中心市街地へ人を呼び経済を循環させるまちづくり サポート
- ◆ こまりごとを起点に地域の相棒として活動：
例）地域ICT支援や防災等に関連する活動
- ◆ 地域住民や在住外国人との交流等を通じた多文化共生に関連する活動
- ◆ 第1次産業やコミュニティ活動を通じた地域住民との関係性構築や地域活性化を目的としたイベント等の企画・実施のサポート
- ◆ 地域資源を活用した特産品開発や地域の美味しい食や自然などSNSを活用した情報発信活動

※宿舎はホテルあるいはホームステイ。移動手段は自転車や公共交通機関の利用。

受入機関 株式会社パソナ東北創生

受入地域・受入機関の概要

釜石市は、岩手県沿岸部に位置しています。東日本大震災後、住民との対話や合意形成を重視した復興まちづくりを推進し、外部の知恵や力を借りながら協働していく「釜石市オープンシティ戦略」を旗印に、「復興」から「地域課題解決」へと積極的な地域づくりの取り組みを実践してきました。その中で弊社（パソナ東北創生）は、地域内外での人材活用の促進を目指すまちの人事部構築の一端を担っています。本プログラムにおいては、地域内の団体や取り組みを活動現場としたコーディネートを行います。



想定される実習内容 実習先で実施される以下の業務の中から、実習先の方と相談して進める形式です。

- ① United Green：自然再生エネルギーの活用と持続可能な環境型の地域づくり、地球とつながる暮らしを育む活動を行う。
- ② 三陸駒舎：馬と暮らす地域文化の再生と馬との暮らしをベースにしたエコツーリズムやホースセラピーを実践する。
- ③ パソナ東北創生：地域外人材活用（インターン、副業等）・地域内就労支援の活動を通じて“まちの人事部”を推進。
- ④ かまいしDMC：「釜石オープン・フィールド・ミュージアム」構想の推進とまちの活性化や市民の住まう誇りの醸成を行う

※その他高校生の放課後活動支援や地域コミュニティ支援等、時期や地域の状況により柔軟に活動内容を組み立てます。

※住居は三陸駒舎、United Greenは共同生活、その他は個別です。

担当者からの一言

釜石には、地域課題解決や産業活性化に取り組む方々が数多くいらっしゃいます。受け入れ先の皆様もその一人です。活動期間中は、

研修生の皆様に精一杯サポートさせていただきます。
海や山に囲まれた自然豊かな釜石でお待ちしています。



【写真右】ホースセラピーを活用する為に、馬を知る第一歩となる調馬索（馬の運動）

（株）パソナ東北創生 戸塚社長

受入機関 一般社団法人 ドチャベンジャーズ

受入地域・受入機関の概要

人口約8000人の秋田県五城目町は、英「The Economist」誌の「最前線に立つ国」という日本特集(2021年12月)で、今後世界で起きることの「前触れ」として世界で最も高齢化の進んだ町のひとつとして紹介されました。一方で、新たな働き方やコミュニティでの暮らしに惹かれて若い移住者たちがやってきている町としても注目されています。 受入先は土着ベンチャーを支えるハブとしての役割を担います。主体的に行動する実習生にとって学びと経験を得られるフィールドです。



想定される実習内容

受入機関でオリエンテーションを受けた後、実習生は地域の中での様々な方々や取り組みに自らアクセスし、受入機関と相談して活動先・内容を設定しチャレンジをすることができます。目の前の課題を捉えて、どのようにアプローチすべきかを学ぶ環境で、住民参加型のアプローチや地域づくり、コミュニティづくりを実践の中で学ぶことができます。地域にはお互いに協力したり、助け合ったり、楽しみあう文化があり、自ら積極的に関係を創りにいく働きかけをすればするほど、多様なリソース(サポートや協力)が立ち現れてくるのを実感できるかもしれません。

※これまでの実習で行われた内容は主に以下となります。みなさんの関心事や専門性等を考慮し決定されます。

- ① 530年続いている歴史がある朝市でのコミュニティづくりの活動
- ② 地域で起きている小商い、集落支援、土着ベンチャー等からの地域おこしの実践による学び
- ③ 住民参加型の手法で考案された「越える学校」からの学びと教育連携活動(出前講座等)
- ④ その他にも様々な活動を行う起業家、地元企業経営者、研究者、大学生等との連携が可能

【宿泊施設情報】

空き家を活用した実習生同士の共同生活

【移動手段】

自転車・公共交通機関を利用

総務省 地域おこし協力隊インターン制度との連携(町からの委嘱)

※地域要件あり

朝市出店の様子



学校連携授業の様子



担当者からの一言：
主体的に動くほど得られる
ものが多い地域です。
多様な挑戦が広がる町で
あなた自身の可能性を
広げてみませんか。

ドチャベンジャーズ 竹内/石岡/柳澤



受入機関 株式会社 ENgaWA

受入地域・受入機関の概要

埼玉県秩父郡に位置する横瀬町は、池袋から特急で72分という利便性がありながらのどかな風景と人々の温かさに触れられる、人口約7,600人の町です。町では「日本一チャレンジする町」をテーマ掲げ、官民連携プラットフォーム「よこらぼ」の運営などを通して様々な企業・個人の取り組みを応援してきました。ENgaWAは、地域に更なる循環を生み出すことを目指す地域商社です。これまで6名の実習生を受け入れました



想定される実習内容

受入地域で実施されている以下の事業の中から、実習先の方と相談して決定する。

- ①町の農家支援、自社畑の管理
- ②地元産品を使った新商品の開発、飲食店運営、ふるさと納税返礼品開発
- ③コミュニティスペースの運営、各種イベント、体験事業を通した、町の賑わいづくり
- ④その他、地域資源の発掘や活用

【その他】住居についてはシェアハウスにて共同生活です。移動手段は基本的に電動アシスト自転車での生活となります。本プログラムは総務省地域おこし協力隊インターン制度と連携の可能性がありま。実習期間中、帰国後も横瀬の地方創生に取り組む人材を歓迎します。

活動の様子を
ぜひご覧ください！



担当者からの一言

「日本一チャレンジする町」で自分のやってみたいことにチャレンジしませんか。東京から72分で味わえる非日常とゆかいな仲間たちが待ってます^-^



受入機関 株式会社自然塾寺子屋

受入地域・受入機関の概要

甘楽富岡地域で活動している自然塾寺子屋は、2001年より事業を開始し、以降「農村から世界の未来を育てる」をミッションとし、海外からの研修員や海外で活動する日本の研修員の受け入れ、アグリツーリズムのコーディネート、国内外の農村へのスタディーツアーなどを主力事業として行っている。これらの事業を通して、日本国内の地域に存在する農村・農業振興にかかるノウハウや知財を途上国開発へ役立てると共に世界各国の人々からの学びを地域開発に還元する取り組みで地域活性化を図っている。



想定される実習内容

実習先で実施されている以下の業務の中から、実習先の方と相談して進める。

- ①農村開発に関するアプローチ手法
- ②地域ブランディングに関する学び
- ③農業及び農村開発の技術的な学び
- ④まちづくりの基礎知識
- ⑤協力隊員活動基礎知識



【宿泊施設情報】

1棟貸切シェアハウスでの実習生同士による共同生活になります。

担当者からの一言：

当地域には沢山のJICA海外協力隊帰国隊員が移住しております。是非、隊員ネットワークからの学びも活用ください。

以下、過去の隊員の体験記
[協力隊としての心構えを学べるプログラム | JICA海外協力隊](#)

受入機関 駒ヶ根市役所

受入地域・受入機関の概要

駒ヶ根市はJICA海外協力隊派遣前訓練を行う訓練所があり、市として青年海外協力隊と連携した地域づくりが進められてきた。平成30年より帰国隊員で組織するJOCAが本部を東京から駒ヶ根市に移転したことをきっかけに、JOCAと駒ヶ根市が連携し、少子高齢化時代にあって、地域の魅力を高め、誰もが活躍できるまちづくりを目的とした「駒ヶ根版生涯活躍のまち構想」に取り組んでいる。



想定される実習内容

実習先で実施されている以下の業務の中から、実習先の方と相談して進める。

①多文化共生の推進

在住外国人のニーズ調査、地球人ネットワークinこまがねによる日本語教室及び生活支援などの活動支援 など

②関係人口の増の促進

市内の交流・研修施設「ふるさとの家」を活用した、市内小中高生や市外からの研修旅行生を対象としたSDGsや地域理解の交流プログラムの運営補助

③まちなか活性化事業の運営支援

中心市街地商店街活性化を目的とした官民連携のプロジェクト「こまがねテラス」等との連携

【その他】

* 移動手段: 基本的に徒歩、自転車での移動となる

* 住居: 駒ヶ根市内のホテル・マンション

担当者からの一言:
2つのアルプスに魅せられてください!
市民一同
お待ちしております。

《駒ヶ根市》

～アルプスがふたつ映えるまち～

(中央アルプス&南アルプス)

標高2,612mまでロープウェイで
上られる“千畳敷カール”が有名



受入機関 鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

受入地域・受入機関の概要

鈴鹿市には人口の約4.8%、約9,700人の外国人が暮らしています（2023年11月現在）。SIFAでは、市や学校、地域活動団体、外国人コミュニティのハブとなり、国際交流フェスタの開催、外国人住民相談窓口の運営、地域日本語教育の体制整備、災害時の外国人住民への情報発信、外国につながる児童への学習支援、ポルトガル語での心の相談会開催など、地域に根差した活動を行っています。



想定される実習内容

受入先SIFA担当者と相談し、活動関係者との連携しながら計画策定、実施に取り組みます。

- 1) 鈴鹿市民(日本人・外国人)に対する多文化共生意識調査
- 2) 地域の伝統文化について外国人市民への紹介ツール作成(聞き取り、多言語パンフレット作製、HP発信)
- 3) 夏休み・冬休みに実施する外国につながる児童を対象とした宿題支援教室への参加
- 4) 水曜夜・土曜午前、夕方に実施されている地域日本語教室・外国籍児童の宿題支援教室への参加

【宿泊施設情報】

受入先近隣にあるマンスリーマンション（個室）での生活

【自転車使用】

活動のために自転車をする場合あり

市民参加型の国際交流フェスタ



《鈴鹿市に暮らす外国人》

国籍別ではブラジルおよびペルーからの日系人が約半数を占めますが、次いでベトナム、中国、フィリピン、インドネシア、スリランカなどと多様です！

担当者からの一言

モータースポーツの他、海や山、ものづくり等魅力満載の本市で、多様なルーツを持つ人々が一生懸命生きている姿に触れてみませんか。

受入機関 南部町役場企画政策課

受入地域・受入機関の概要

「見てごしない、桜と蛍の舞う町 南部町」をキャッチフレーズに重要里地里山に選定された環境と大国主神の再生復活神話が伝わるまちです。

「共生」「協働」「環境」をまちづくりの基本理念として掲げ、里地里山の良さを感じながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続け、自然環境や歴史・文化等の地域の資源を生かしつつ、将来にわたって発展していく活力を創出し、持続可能な南部町の実現を目指しています。

想定される実習内容

南部町役場から紹介いただく主に以下の団体から実習先を選択し、活動内容は実習先と相談して進めます。なお、南部町グローバルプログラムは、今後総務省が実施する地域おこし協力隊インターン制度との連携が予定されています。

- (1) なんぶ里山デザイン機構（移住定住サポート、空き家物件の利活用、しごとコンビニ事業、地域活性化イベント企画・運営等）
- (2) 南部町総合型地域スポーツクラブ（スポnetなんぶ）（各種教室、100歳体操、各種イベント等）
- (3) JOCA南部（法勝寺温泉、障害者支援、子どもの居場所支援等）
- (4) その他、地域活性化に繋がる活動を行う各種団体（地域振興協議会等）

大国主再生の地



担当部署から一言：

鳥取県南部町をご存じですか？
人口最小県のカントリーサイド。でも、
かかわりしらは
最大級！

小さな町の
大きな挑戦を
ぜひ一緒に！

未来を創る課



「南部町最大の魅力は『人の良さ』関われば関わるほど成長できました」（実習生談）



地域の伝統行事にも参加



実習生が共同生活するハウスシェアリングに、
地域の皆さんをお招きして体験談会



移動手段は主に電動自転車。
地元の方から声かけられることもしばしば！



離任時には、涙のお見送り

受入機関 海士町役場郷づくり課

受入地域・受入機関の概要

島根県・隠岐諸島の中ノ島にある海士町は、かつて過疎化と財政危機に直面していたが、「ないものはない（①ないものは無くても良い、②大事なことはすべてここにある、の2重の意味）」をモットーに、「よそ者」も受入れた活力あふれるコミュニティづくりをすすめ、日本の地方創生のトップランナーとなっている。



想定される実習内容

海士町役場がオリエンテーション期間中に紹介する以下の業務の中から、実習先の方と相談して進める。
なお、海士町グローバルプログラムは、今後総務省が実施する地域おこし協力隊インターン制度との連携を予定。

- (1) 教育委員会と連携しながら地域の自然、歴史、文化、伝統行事、産業などの魅力の掘り起こしおよび発信し地域住民のふるさとへの理解促進に取り組む。
- (2) コミュニティスペースとして整備されている施設において、町民同士の交流を目的とした活動の活発化に取り組む。
- (3) 魅力ある地域資源の発掘とその活用を通して観光振興に取り組む。
- (4) その他、オリエンテーションで紹介する農園、牧場、医療・福祉関連、地域住民が実施する集落整備等の地域活性化に取り組む。
- (5) 住居については、日須賀及び知々井にある女性用、男性用のシェアハウスにて、共同生活を行う。
- (6) 移動手段については、基本的に電動アシスト自転車での生活となる。



担当者からの一言：

ないものはない！
来たら分かる！
海士町にござらっしゃい！



郷づくり課 森田瞳子

受入機関 宇和島市役所

受入地域・受入機関の概要

宇和島市では、人口減少や少子高齢化、世帯の在り方やライフスタイルの多様化による住民同士のつながりや支えあう力の低下、「老老介護問題」などの生活課題の複雑化など、一つの分野だけでは解決しにくい課題に対して、共に支え合い、助け合う地域社会を基盤とした福祉、「地域福祉」を充実による「地域共生社会」の実現を目指している。



想定される実習内容：地域づくり事業支援、地域おこし行事のサポート

実習先 ※以下、いずれかへの配属となります

- ・ [地域づくり推進事業所 もみの木](#) 
放課後子ども教室での児童支援や援助、地元農業者の手伝い
- ・ [ボランティアグループ 島の保健室](#)
島おこし行事のサポート、島民と共に島内活動への参加
- ・ [楽校 うらしり](#)
地域住民に親しみのある拠点づくり、福祉に関する住民活動

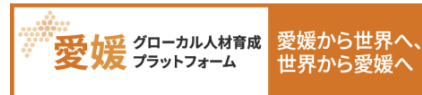


移動手段

- ・ 徒歩、公共交通機関
- ・ レンタサイクル、実習先貸与の自転車（要申請）
- ・ 職員や実習先が運転する車両への同乗も可

住居情報

- ・ ホテル、もしくは民泊



担当者からの一言：

地域福祉の実現に向けた
拠点の活動を支援する
プログラムを
想定しています

宇和島市高齢者福祉課長
岩村 正裕 氏



受入機関

一般社団法人いよのミライカイギ

(伊予市移住サポートセンターいよりん)

受入地域・受入機関の概要

波静かで穏やかな瀬戸内海、道後温泉から鉄道や車で約30分、空港まで約20分の便利な市街地を離れば、そこは過疎と少子高齢化に覆われる縁辺地域。水産資源の減少、耕作放棄地や生い茂る竹藪、獣害、自然環境の変化と過疎はおなじ曲線で進行しています。わたくしたち伊予市移住サポートセンター「いよりん」は民間による移住定住のワンストップサービスです。四国のおもてなし文化そのものの笑顔で移住者さんを迎えてくれる地域の皆さんや、純朴で挨拶が素晴らしい子どもたちの未来のために活動しています。



ビーチクリーン活動のユニフォーム「ブルーサンタ」を着用した実習生たち

想定される実習内容

活動のテーマは魅力と課題の発見と自主的な行動です。期間中さまざまな取り組みに参加し、地域の皆さんと語りあい、見て触れて感じた伊予市の魅力を発信してください。また地域の課題を魅力に変えるアイデアなども一緒に考えましょう。

具体的な活動例

◎海岸の美化活動や地域での花づくり、児童生徒の体験活動、地域イベントのサポートなどのボランティア活動 ◎特産品開発に向けた商品企画、試作品づくり、ラベルやパッケージづくり、広報など ◎SNSによる魅力や活動の発信



JR下灘駅内のおみやげ屋での店舗運営のようす



耕作放棄地の活用へ向けた農作業活動

リンク集

参加者の声

- 2024年3次隊
- 2023年3次隊
- 2023年4次隊
- 2023年3次隊

活動紹介動画

- YouTube

活動発信SNS

- Instagram



愛媛から世界へ、世界から愛媛へ

住居情報

- ホテルもしくは
マンスリーマンション

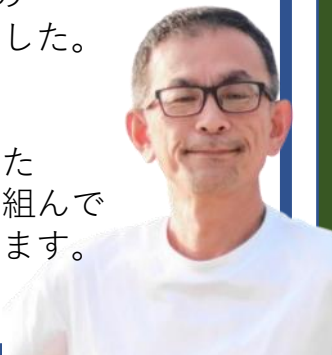
移動手段

- 徒歩、公共交通機関を利用
- レンタサイクル（要申請）
- 職員や実習先車両への同乗も可

担当者からの一言：

これまでに5チーム16名の
実習生を受け入れてきました。
伊予市にご応募くださる
皆さまには、それぞれの
得意分野や特技を生かした
活動に、のびのびと取り組んで
いただきたいと思います。

代表：富田 敏



受入機関

佐賀市地域政策課

受入地域・受入機関の概要

佐賀市北部中山間地域(富士町、三瀬村、大和町松梅地区)は、「人口減少」、「少子高齢化」が顕著でそれに伴う担い手不足、耕作放棄地の増加、有害鳥獣被害等様々な課題を抱えています。その課題解決のため、地域振興とスポーツ合宿施設の拠点として「富士地域振興センター」の開設、富士しゃくなげ湖(嘉瀬川ダム)での水上スポーツの利活用、空き家バンクを活用した移住者支援を行っています。また、この地域は温泉地としても有名で、市街地から約30分という近さから多くの観光客も訪れます。山あり、川あり、温泉あり。地域の方々も温かく、人情味溢れる自然豊かな地域です。



想定される実習内容

* 農家民宿「具座」での運営支援や民宿の利用促進のための広報活動及び地域農業者への農作業の支援と交流

【宿泊施設情報】

三瀬村にある農家民宿で接客、農作業等の手伝い

【業務に携わる移動手段】

近隣の保険センター、公民館等への移動をはじめ、基本的には自転車で移動

人口減少・少子高齢化に直面している佐賀市北部中山間地域にて、地域活性化に取り組む農家民宿に研修にきませんか？皆さんとお会いできることを楽しみにしています！



富士しゃくなげ湖



農家民宿 具座

担当者からの一言：
地域住民はもちろん
協力隊を育てる会や
協力隊OB会、
JICA佐賀デスクのスタッフも皆
さんとお会いできることを楽し
みにしています。
この地域で途上国と共通する課
題を体験することは、派遣先で
きっと役立つと思います。一緒
にがんばりましょう！！

受入機関 熊本市 国際交流振興事業団

受入地域・受入機関の概要

熊本市では、近年、在住外国人が増加傾向にあり、2023年12月には約9000人と過去最大となった。熊本市は、豊かな自然と生活環境、文化的景勝地、歴史文化など熊本の魅力を活かし、誰もが住みたいと思える都市となることを目指している。

市から委託を受け地域の国際交流事業を担う[熊本市国際交流振興事業団](#)は、在住外国人に対する地域サービスとして、熊本市外国人総合相談窓口の設置、地域日本語教室の運営、外国人住民に対する防災情報の発信、医療通訳サービスの提供、外国にルーツを持つ子供たちの教育支援など、幅広い活動を行っている。

想定される実習内容

- 日本語教室活動への参加、運営の補助、運営に関する改善点の提言
- 市内各学校へのヒアリングなどを通じた、潜在的に日本語教育のニーズを有する生徒の掘り起こしや日本語教育に関する調査
- 地域NPOが実施する外国につながるのある児童を対象とした学習支援事業「おるがったステーション」の運営支援

宿泊施設情報：市内のウィークリーマンションに宿泊します。



国際交流会館での
日本語教育



国際交流会館から眺める
熊本城と市電

**担当者からの一言：勝谷 知美 (事務局長)**

多文化共生の社会づくりに向け、
様々な取り組みを行っています。
熊本の多文化共生について
一緒に考え、活動しましょう！

受入地域・受入機関の概要

天草の玄関口とばせ島で「猪突猛進！」明るく楽しく地域課題解決 & 付加価値農業に貢献したい仲間募集中
九州の真ん中、宇城市三角町に位置する人口1,000人の戸馳島はミカンと洋ランの栽培が盛んな地域で「夢の花咲く島」とも呼ばれています。そこで3代50年続く(有) 宮川洋蘭はECと農業を組み合わせ地域経済活性化に取り組んでいます。またもう一つの活動先である株式会社イノPは「地域と畑は自分たちで守る」を合言葉に、住民主体の鳥獣対策モデルを実践。国連サイトや情熱大陸で特集されています。

想定される実習内容

- 宮川洋蘭では地域産品の胡蝶蘭の栽培や、6次産業化商品などの農業支援
新しくできた観光農園(いちご&ブルーベリー)をSNS等で発信して集客に協力
- イノPでは鳥獣被害対策(イノシシの捕獲、柵や罠の設置、ジビエ、視察案内)の補助・支援
- 島民はもちろん、国内外から訪れる魅力的な人たちとの交流が盛んに行われます！
- 何より隊員の経験や希望に応じた貢献の形や、独自の活動計画策定を応援します！

私も若い頃からたくさん海外に出て経験を積んできました。羽ばたく前の皆さんに最高の国内研修を！と思っています。農業と地域課題に取り組みたい人はぜひお越しください！



宿泊施設情報: 昨年、リノベした一軒家に滞在いただきます(ビーチまで徒歩圏内 & wifi付き 個室、電動チャリ付き) 二名以上なら共同生活となります。

受入機関 玉東町役場

受入地域・受入機関の概要

人口約5,200人と小さな町である玉東町は、その恵まれた自然や市街地へのアクセスの良さを強みと捉え、小さな町ならではの機動力で多岐に渡り先進的な事業を展開してきました。駅前を中心とした移住施策やまちづくり企画を初め、ウクライナ避難民支援など多文化共生事業にも積極的に取り組んでおり、未来に向かって挑戦を止まない町です。



ウクライナ人受入支援

想定される実習内容

主に以下の業務の中から、実習先の方と相談して進める。

なお、玉東町グローバルプログラムは、今後総務省が実施する地域おこし協力隊インターン制度との連携を予定。

1. 町の管轄する観光拠点施設が実施する体験型観光の構築・支援
2. 駅前施設の活性化に向けた、イベントの企画・実施
3. 町が受け入れ支援を行っているウクライナ避難民支援を初めとした国際協力
4. 町の取組む日本語カフェ事業をはじめとする、町内に住む外国人への取組みを含む多文化共生事業
5. 木葉山を活用した事業の企画・実施（登山・トレッキング・トレイルランニングなど）
6. 地域おこし協力隊とともに課題・魅力を発見し町のためになる取り組み

宿泊施設情報：マンスリーマンションでの宿泊になります。



グローバル協力隊員企画
トレイルランニング大会



グローバル協力隊員企画
国際交流イベント



担当者からの一言：渡邊拓人(企画財政課)

私自身、協力隊OBなので活動での難しさや達成できた時の楽しさを理解しており、なかなか前に進めない時などにサポートすることができれば幸いです。町自体がグローバルプログラム実習生を歓迎しており、これまでに沢山の地域の方々が実習生と共に活動してきました。次の一步を皆さんと進めたら嬉しいです。

受入機関 球磨地域振興局と地域活性化団体

受入地域・受入機関の概要

熊本県人吉球磨地域は観光資源の豊かな山間地域で、小説家・司馬遼太郎は「日本でもっとも豊かな隠れ里」と表現しています。令和2年の九州豪雨で甚大な被害を受けましたが、現在は創造的復興のための取り組みを進めています。活動候補先は3か所あります。活動紹介動画：<https://www.youtube.com/watch?v=31ZCv6x8h70>

球磨川のほとりで人々の暮らしを見つめる人吉城。高台からの眺めは格別



想定される実習内容 【宿泊施設情報】活動先候補1,3は部屋の賃貸。2はホテルまたは活動先での宿泊（活動に応じて農泊も実施）

活動先候補 1：たらぎ財団（多良木町） “Challenge for Change”を理念に、人材育成、地域産品を活用した商品高度化など行う地域商社

活動内容：各種事業の補助を行いながら地域ネットワークを構築し、隊員が自ら地域に貢献できる企画の立案と実施 * 以前の実習生インタビュー記事は[こちら](#)

活動先候補 2：ひまわり亭（人吉市） 「食は世界共通のコミュニケーション」を掲げ、地域伝統食文化の継承、食育、被災者の自立支援、農泊体験など行う

活動内容：運営の補助と工夫改善のほか、豪雨災害で失われた郷土料理レシピ再現し、隊員自ら地域に貢献できる企画の立案と実施

活動先候補 3：GMT協同組合（五木村） 東南アジアの技能実習生に対する入国後講習を実施し、日本語教育や多文化共生などに取り組む管理組合

活動内容：技能実習生に寄り添い、より良い研修の工夫や、地域交流の場づくり、更には隊員自ら地域に貢献できる企画の立案と実施



海外協力隊で役立つ経験を一緒に実践しましょう！人吉の郷土料理、温泉と球磨焼酎も待っています。（ひまわり亭 本田節代表）